

ことしの 10大ニュース

昭和50年代最後の年も、もうあとわずか。皆さんにとってことし1年はどんな年でしたでしょうか。

市にとっても、いろいろな出来事がありました。市の職員が選んだ恒例の10大ニュースをひろってみました。



市役所にコンピュータ導入

市民サービスの充実と事務処理の迅速化などを目的に、市役所にコンピュータが導入されました。これによって、今まで本庁でしか交付されなかった戸籍の謄、抄本、税関関係の諸証明などが出張所でももらえるようになりました。(写真1)

総合体育館の建設工事進む

市民待望の総合体育館の建設工事が、現在急ピッチで進められています。場所は嘉山地内で、野球



場、テニスコートなどのある南運動公園の隣りです。小体育館が明年四月一日、大体育館は七月一日から使える予定です。(写真2)

雪のため

「雪害対策本部」を設置

近年にない大雪のため、二月六日、市では「雪害対策本部」を設置し、道路の確保などに全力を尽くしました。また、除雪関係費、損害賠償費などを合わせた豪雪対策関係費は、七千三百万円余りののびりました。(写真3)



豊栄中央土地区画整理事業の中止決まる

百年の大計、歴史的な大事業と言われた豊栄中央土地区画整理事業の中止が決まりました。これは区域住民や議会の意向を踏まえ、市長が三月定例会で表明したものです。

旧葛塚小体育館が全焼

東栄町一丁目にある旧葛塚小学校体育館が、四月一日の夜、全焼しました。同体育館は、葛塚小学

校が五十八年四月統合移転した後隣接する葛塚中学校の体育授業や地域のスポーツ活動などに利用されてきたものです。(写真4)

早通中学校が開校

市内で五番目の中学校、早通中学校が四月開校しました。早通中学校は、十四クラス、四百八十五人で、葛塚中学校から分離、新設されたものです。なお、七月には体育館、八月にはプールも完成しました。(写真5)

助役に伊藤寿栄さんが就任

九か月間空席だった市の助役に伊藤寿栄前市議会議員が、七月一日就任しました。伊藤助役は、昭和五十年から市議会議員を務め、建設常任委員長や市の監査委員などを歴任しました。

印鑑訴訟事件、高裁で敗訴

印鑑証明書の交付によって、市が新潟市の人から損害賠償金を請求されていた事件の東京高等裁判所の判決が下りました。市は判決内容などを慎重に検討した結果、上告を断念、賠償金二千七百二十二万六千円を支払いました。

旧葛塚小跡地に

市民駐車場完成

旧葛塚小学校跡地に市民駐車場が完成し、十一月十五日から、利用できるようになりました。駐車場できるのは百二十台で、夜の九時までです。市職員は新しい市民駐車場を利用していきますので、市役所の駐車場は、来庁者専用となりました。(写真6)

仏伝橋の供用開始間近

昭和五十七年から始まった仏伝

橋の架橋工事が今年三月末で終わり、現在、取付道路工事が行われています。供用開始は来年三月の予定で、新しい橋は全幅一〇・七五、車道が幅六、五です。(写真7)

その他のほかの主な出来事

- 豊栄〜新潟間の列車折り返し運転始まる。
- 県内で二十四番目の豊栄青年会議所が設立
- 県営住宅受水槽青酸ソーダ投入脅迫事件が発生

